

熱海土砂災害磐田市消防本部の活動概要

➤ 初動(7/3の動き)

- 正午過ぎ SNSやニュースで状況確認
- 13:00 ミーティングで準備対応を指示
- 13:50 浜松市消防局より出動可能隊数の報告要請
- 15:47 静岡県消防相互応援協定による**派遣要請**
- 17:02 災害派遣隊3隊(救助・救急・後方支援)が出発
- 21:57 現地到着し野営 翌日から救助活動開始

◆◇ある一日の活動記録◆◇

- 4:00 起床、朝食、準備
- 5:30 前進基地へ移動
- 6:00 ①回目の搜索活動(45分)
- ②8:15 ③10:30 ④12:45 ⑤15:00 ⑥17:15
- 18:00 活動終了、片付け
- 19:00 夕食、ミーティング
- 22:00 就寝

➤ 活動の概要

- 7/3~8/3 32日間
- 第1次隊~第11次隊まで派遣
- 各隊(6~10名)で延べ312名

課題と対応

- 県内初の相互応援協定が発動する大規模な災害であり、**災害モードへの切り替えの遅れ**
 - 応援・受援計画の見直し
【派遣支援本部の設置、活動拠点追加→熱海で取り合い】
 - 令和4年度に後方支援車の購入
- 必要な**資機材の整備(9月補正)**
 - 土砂災害に必要な資機材
【根切りチェーンソー・LEDバルーン投光器】
 - 過酷な作業環境への備え
【宿営用テントの付属品(エアコン、発電機)】
- 消防団員の確保
 - 熱海では、消防団が延べ5800名活動(常備2800名)
【消防団員の処遇改善のため出動報酬を創設】